「岐阜県発日本一、世界一」調査票

【10月分】

部(局):教育委員会
課(室):スポーツ健康課
担当者:芝山玲子(内線)3354

その1

大会、競技会名（主催者名）		成　績	入賞年月日	入賞者名、団体	大会、競技会の概要(意義)
第22回全日本ショートトラックスピードスケート距離別選手権大会					
男子1500m		1位	H23.10.1	桜井　雄馬（岐阜スケートクラブ）	桜井は1500mで2分19秒704をマークし初優勝するとともに、続く1000mで2位、1000m追抜きで3位と3種目で上位入賞を果たした。（長野県佐久郡:帝産アイススケートトレーニングセンター）
男子1000m		2位	H23.10.2		
男子1000m追抜き		3位	H23.10.2		
女子1500m		2位	H23.10.1	酒井　裕唯（岐阜スケートクラブ）	酒井は1500mに続き1000mでも2位となった。（同上）
女子1000m		2位	H23.10.2		
第19回全日本社会人男子新体操選手権大会 男子団体総合		1位	H23.10.9	アルフレッサ日建産業	アルフレッサ日建産業は17.850点の演技で2年ぶりの優勝を果たした。（長野県安曇野市:三郷文化公園体育館）
第28回全日本社会人女子新体操選手権大会					
女子個人総合		2位	H23.10.9	横山　加奈（NPOぎふ新体操クラブ）	横山はフープ、ボール、クラブ、リボンの4種目合計で91.850点を獲得し、2位となった。（長野県安曇野市:三郷文化公園体育館）
		3位	H23.10.9	糸川みなみ（NPOぎふRGクラブ）	糸川は4種目合計で87.525点を獲得し、3位となった。（同上）
第66回国民体育大会（山口）					
馬術	成年男子 馬場馬術	1位	H23.10.2	小川　尚也（互洋商事）	小川は成年男子馬場馬術で審査員5人全員から最高点を与えられる抜群の演技で見事2連覇を達成するとともに成年男子国体総合馬術で2位となった。（山口県下関市:川棚乗馬クラブ）
	成年男子 国体総合馬術	2位	H23.10.4		
	少年 二段階障害飛越	2位	H23.10.2	吉田まなみ（長森中3年）	吉田は国体初出場で少年二段階障害飛越と少年馬場馬術の2種目で準優勝した。（同上）
	少年 馬場馬術	2位	H23.10.2		
	成年女子 二段階障害飛越	2位	H23.10.2	原　さくら（Gifu吉田ファミリー）	原はトップに0.24秒及ばず惜しくも2位となった。（同上）
	成年男子 六段障害飛越	1位	H23.10.6	武仲　哲司（タケナカファーム）	武仲は最終障害170cmを惜しくもクリアできなかったものの、トップを守り見事2連覇を果たした。（同上）
ライフル射撃	成年女子10mエア・ライフル伏射(40発)	1位	H23.10.3	今井　尚子（東京リーガルマインド）	今井は今大会、初実施となる成年女子10mエア・ライフル伏射40発で418.7点で優勝した。（広島県安芸太田町:つつがライフル射撃場）
	少年男子ビーム・ライフル立射（60発）	2位	H23.10.2	土屋　陽平（済美高2年）	土屋は少年男子ビームライフル立射60発で昨年から1つ順位を上げ2位、続く少年男子ビームライフル立射30発でも2位を獲得した。（同上）
	少年男子ビーム・ライフル立射（30発）	2位	H23.10.4		
	少年女子ビーム・ライフル立射（20発）	1位	H23.10.4	荒井　咲伎（郡上北高3年）	荒井は209.7点の大会新記録で見事初優勝を果たした。（同上）

大会、競技会名（主催者名）		成　績	入賞年月日	入賞者名、団体	大会、競技会の概要(意義)
第66回国民体育大会（山口）　つづき					
レスリング	成年男子 フリースタイル96kg級	2位	H23.10.3	山口　剛 （早稲田大4年）	山口は本来より1階級上の96kgに出場し、2位となった。 （山口県周南市：周南市新南陽体育館）
	成年男子 フリースタイル120kg級	2位	H23.10.3	下中　隆広 （岐阜県体協）	下中は拮抗した試合を果敢に攻めるも、崩しきれず惜しくも2位となった。 （同上）
	成年男子 フリースタイル74kg級	3位	H23.10.3	鎌田　学 （自衛隊体育学校）	鎌田は気負いから堅くなり、自分のスタイルが出せないまま惜しくも3位となった。 （同上）
	少年男子 フリースタイル60kg級	3位	H23.10.3	長沼　克哉 （岐阜工高3年）	長沼は選手生活最後となる今大会を3位入賞で終えた。 （同上）
	少年男子 グレコローマンスタイル50kg級	3位	H23.10.5	青木　祐聡 （岐南工高2年）	青木は準決勝で敗れ惜しくも3位となった。 （同上）
	少年男子 グレコローマンスタイル120kg級	3位	H23.10.5	瀬川　翔太 （岐南工高2年）	瀬川は準決勝でフォールを決められ、3位となった。 （同上）
	成年男子 グレコローマンスタイル55kg級	2位	H23.10.5	清水　早伸 （自衛隊体育学校）	清水は決勝第1ピリオドで6失点を喫すると、そのまま流れを変えられず惜しくも2位となった。 （同上）
	成年男子 グレコローマンスタイル66kg級	2位	H23.10.5	成瀬　一彦 （恵那特別支援学校教）	成瀬は決勝第1ピリオドを奪ったがスタミナが続かず、第2、第3ピリオドを落とし惜しくも2位となった。 （同上）
ボウリング	成年女子 個人	2位	H23.10.3	高橋　美沙 （昭和コンクリート工業）	高橋は終盤の4連続ストライクで逆転優勝を狙ったが一歩及ばず2位となった。 （山口県下関市：下関ロイヤルボウル）
	成年女子 団体（2人ﾁｰﾑ）	3位	H23.10.4	岐阜 （高取恵理・竹川ひかる）	岐阜は予選をトップで勝ち上がったが、決勝で逆転を許し、惜しくも3位となった。 （山口県下関市：下関ロイヤルボウル）
弓道	少年女子 近的	1位	H23.10.4	岐阜総合学園高 （岡田愛理・汲田麻衣・石神かおり）	岐阜総合学園高は近的の決勝トーナメント1回戦で苦戦したが、最後まで高い集中力を持続し、見事2年ぶり2度目の優勝を飾った。続く遠的では惜しくも2位となった。 （山口県山口市：山口県弓道場）
	少年女子 遠的	2位	H23.10.3		
	成年女子 近的	3位	H23.10.5	岐阜 （長屋恵・臼井麻未・水野聖子）	岐阜は3位決定戦を4対4の同点の後、競射による決戦を制し、3位入賞を果たした。 （同上）
セーリング	成年女子 国体ｳｨﾝﾄﾞｻｰﾌｨﾝ級	1位	H23.10.4	小嶺恵美 （大垣共立銀行）	小嶺は6レース中4レースで1位を獲得し見事2連覇を達成した。 （山口県光市：山口県スポーツ交流村、光井港特設会場）
	成年男子 国体ｳｨﾝﾄﾞｻｰﾌｨﾝ級	2位	H23.10.4	金子　岳司 （大垣共立銀行）	金子は安定した早さでレースを展開したが、僅か1点差で惜しくも2位となった。 （同上）
	成年男子470級	1位	H23.10.4	岐阜 （西村　祐司・大嶋　龍介）	岐阜は風の変化を正確にとらえ、ロスの少ない操船で見事初優勝した。 （同上）
山岳	少年女子 ボルダリング	2位	H23.10.4	岐阜 （水口　僚・小川　那瑠実）	岐阜はボルダリング2位、リード3位と県勢としては国体における山岳競技史上初となる表彰台に上った。 （山口県山口市：山口県セミナーパーク体育館、山口県セミナーパーククライミング場）
	少年女子 リード	3位	H23.10.4		
ボート	少年男子 ｼﾝｸﾞﾙｽｶﾙ	2位	H23.10.5	宮崎　真次 （東濃実業高3年）	宮崎は序盤から積極的に攻めたが500m手前からライバルに離され、無念の2位となった。 （山口県下関市：豊田湖ボートコース）
	成年女子 ｼﾝｸﾞﾙｽｶﾙ	3位	H23.10.5	坂東　慧子 （中部電力岐阜）	坂東は3分57秒37で3位となった。 （同上）

大会、競技会名（主催者名）		成　績	入賞年月日	入賞者名、団体	大会、競技会の概要(意義)
第66回国民体育大会（山口）　つづき					
自転車	成年男子 1kmﾀｲﾑﾄﾗｲｱﾙ	3位	H23.10.5	加藤　良治 （順天堂大4年）	加藤は雨で濡れた路面での難しいレースながら1分7秒667で3位となった。 （山口県防府市：防府競輪場）
	成年男子 4km速度競走	1位	H23.10.7	矢野　智哉 （朝日大1年）	矢野は最終周の第2コーナーで相手のペースが遅くなった瞬間をとらえ、一気にスパートし、優勝した。（同上）
	少年男子 4km速度競走	1位	H23.10.7	橋本　英也 （岐南工高3年）	橋本は4km速度競走で4分36秒93をマークし、見事2連覇を達成するとともに、続く個人ロードレースでも2位に入賞した。 （山口県防府市：防府競輪場）（山口県美祢市：美祢市発着特設ロードレースコース）
	少年男子 個人ﾛｰﾄﾞ･ﾚｰｽ	2位	H23.10.9		
	男子4km団体追抜き	2位	H23.10.8	岐阜 （加藤良治・高橋翔太・矢野智哉・橋本英也）	岐阜は決勝レース終盤で追い上げを見せたが、強豪奈良を捕らえることができず、2位となった。 （山口県防府市：防府競輪場）
カヌー	成年男子 ｶﾇｰﾜｲﾙﾄﾞｳｫｰﾀｰ･ｶﾔｯｸｼﾝｸﾞﾙ （1500m）	1位	H23.10.6	渡辺　正浩 （八百津高教）	渡辺は完ぺきなコース取りでワイルドウォーター・カヤックシングル(1500m)4連覇の偉業を成し遂げるとともに、ワイルドウォーター・カヤックシングル（スプリント）も制し、圧巻の2冠を達成した。 （山口県萩市：阿武川特設カヌー競技場）
	成年男子 ｶﾇｰﾜｲﾙﾄﾞｳｫｰﾀｰ･ｶﾔｯｸｼﾝｸﾞﾙ （ｽﾌﾟﾘﾝﾄ）	1位	H23.10.9		
	成年女子 ｶﾇｰﾜｲﾙﾄﾞｳｫｰﾀｰ･ｶﾔｯｸｼﾝｸﾞﾙ （1500m）	3位	H23.10.6	畑　良枝 （トヨタカローラ岐阜）	畑はワイルドウォーター・カヤックシングル（1500m）では後半失速し、4分52秒33で惜しくも3位となったが、ワイルドウォーター・カヤック（スプリント）では1本目、2本目とも最速タイムをマークし、圧勝での初優勝となった。 （同上）
	成年女子 ｶﾇｰﾜｲﾙﾄﾞｳｫｰﾀｰ･ｶﾔｯｸｼﾝｸﾞﾙ （ｽﾌﾟﾘﾝﾄ）	1位	H23.10.9		
	成年女子 ｶﾇｰｽﾌﾟﾘﾝﾄ･ｶﾔｯｸｼﾝｸﾞﾙ （500m）	3位	H23.10.7	辻岡さやか （トヨタカローラ岐阜）	辻岡は2分2秒404で3位に入賞した。 （山口県岩国市：中山湖特設カヌー競技場）
空手道	成年男子 組手個人軽量級	2位	H23.10.8	井出　義仁 （西濃運輸）	井出は準々決勝までを完璧な内容で勝ち上がったが、準決勝以降、苦戦し、決勝では相手の有効と自身の反則で辛くも2位となった。 （山口県長門市：ながと総合体育館）
	成年男子 組手個人重量級	3位	H23.10.8	松久　功 （エヌケーシー）	松久は準決勝で敗れたものの、3位決定戦では得意の上段蹴りで果敢に攻め続け、3位を勝ち取った。 （同上）
陸上競技	成年男子 ハンマー投	2位	H23.10.8	田中　透 （岐阜県体協）	田中は自己ベストの67m20をマークし、見事2位となった。 （山口県山口市：維新百年記念公園陸上競技場）
	少年男子B　110mハードル	3位	H23.10.9	中川　誠治 （県岐阜商高1年）	中川は予選、決勝とも自己ベストを更新し、14秒23で3位入賞を果たした。 （同上）
	成年女子400m	1位	H23.10.10	青木　沙弥佳 （東邦銀行）	青木はスタートから快調に飛ばし、今季日本勢最高タイムとなる53秒72で見事優勝した。 （同上）
ホッケー	少年女子	1位	H23.10.9	岐阜各務野高	岐阜各務野高は走力を武器に、後半一気に3ゴールを奪い、見事2連覇を達成した。 （山口県岩国市：玖珂総合公園人工芝グラウンド）
	成年女子	1位	H23.10.9	岐阜	岐阜は初戦から無失点で見事4年連続25度目の優勝を決めた。 （同上）
	少年男子	1位	H23.10.10	岐阜	岐阜は「全員攻撃・全員守備」のもと、選手全員がフィールドを駆け回り、後半2分で同点ゴールを決めるとそのまま引き分け、両チーム優勝で2連覇を決めた。（同上）

大会、競技会名 （主催者名）		成　績	入賞年月日	入賞者名、団体	大会、競技会の概要(意義)
第66回国民体育大会（山口）　つづき					
フェンシング	少年女子 フルーレ	2位	H23.10.9	岐阜 （伊藤真希・川村理紗・小南海輝）	岐阜は決勝で迎えた1-1の場面で最後の3人目が互角の戦いを展開したが、一歩及ばず2位となった。 （山口県岩国市：岩国市総合体育館）
	少年男子 フルーレ	3位	H23.10.9	岐阜 （伊藤　真・山村竜矢・泉田敦哉）	岐阜は準決勝で負けたものの、3位決定戦では相手を寄せつけない強さで勝利した。 （同上）
	成年女子サーブル	1位	H23.10.10	岐阜 （高橋里美・今尾美穂・吹原麻美）	岐阜は準々決勝から波に乗ると準決勝、決勝とも2番手までに勝利を決める完璧な試合運びで、見事初優勝した。（同上）
	成年男子エペ	2位	H23.10.10	岐阜 （佐久間忠・西脇一徳・伊藤祐樹）	岐阜は2人のサーブル専門家を含むチーム編成で健闘し、見事3位入賞を果たした。 （同上）
ボクシング	成年男子 ウェルター級	3位	H23.10.9	近藤　広貴 （東農大1年）	近藤は準決勝で判定負けを喫し、惜しくも3位となった。 （山口県上関町：上関町民体育館）
	少年男子 ライトフライ級	1位	H23.10.10	田中　恒成 （中京高1年）	田中は冷静な試合運びと豊富な手数で見事、優勝した。 （同上）
	少年男子 フライ級	1位	H23.10.10	田中　亮明 （中京高3年）	田中は積極果敢にパンチを繰り出し、見事、優勝した。 （同上）
卓球	成年女子	3位	H23.10.10	十六銀行 （石塚美和子・山梨有理・高瑜瑶）	十六銀行は準決勝で強豪、中国電力を相手に健闘したが、ストレートで敗れ、惜しくも3位となった。 （山口県萩市：萩市民体育館）
バドミントン	成年女子	2位	H23.10.10	岐阜 （脇田侑・江藤理恵・梅津知恵）	岐阜は決勝ダブルスでストーレート勝ちしたが、その後のシングルス2戦を落とし、惜しくも2位となった。 （山口県光市：光市総合体育館）
第14回全日本自転車競技選手権大会トラック・レース					
男子4km団体追抜き		1位	H23.10.14	岐阜選抜 （矢野智哉・橋本英也・中村隼大・高橋翔太）	岐阜選抜は4分19秒112の大会新記録で優勝した。 （静岡県伊豆市：伊豆ベロドローム）
男子スクラッチ		1位	H23.10.14	高橋　翔太 （日大4年）	高橋、佐野による県勢二人が1位と2位を獲得する快挙となった。 （同上）
		2位	H23.10.14	佐野　伸弥 （岐阜中央農協・MINOURA大垣レーシング）	
男子4km個人追抜き		1位	H23.10.15	橋本　英也 （岐南工高3年）	橋本は男子4km個人追抜きで4分37秒235の大会新記録で優勝し、続く4万mポイントレースでも2位となった。 （同上）
4万mポイントレース		2位	H23.10.15		
男子4km個人追抜き		3位	H23.10.15	矢野　智哉 （朝日大1年）	矢野は4分47秒861で3位に入賞した。 （同上）
秩父宮賜杯 第51回実業団・学生対抗陸上競技大会					
男子110mハードル		1位	H23.10.15	岩船　陽一 （サンメッセ）	岩船は13秒70で見事、優勝した。 （神奈川県平塚市：平塚競技場）
女子メドレーリレー		1位	H23.10.15	実業団 （青木沙弥佳　他）	青木はアンカーを走り、日本新記録の2分6秒36の樹立に貢献した。 （同上）
アジアカヌースプリント選手権大会 男子カヤックペア200m		1位	H23.10.15	渡辺　大規 他 （岐阜県体協）	渡辺は今大会優勝によりスプリント男子カヤックでロサンゼルス大会以来28年ぶりの五輪出場枠を獲得し、その後の選考委員会で五輪代表に正式決定した。 （イラン：テヘラン）
平成23年度全日本卓球選手権大会（団体の部） 女子		2位	H23.10.16	十六銀行 （山梨有理・狭間のぞみ・高瑜瑶）	十六銀行は決勝で3対2で敗れ、惜しくも2位となった。 （岐阜県岐阜市：ヒマラヤアリーナ）

大会、競技会名 （主催者名）	成　績	入賞年月日	入賞者名、団体	大会、競技会の概要(意義)
高円宮牌2011ホッケー日本リーグ				
女子	2位	H23.10.16	ソニーHC BRAVIA Ladies	ソニーHC BRAVIA Ladiesは決勝戦でプレスの甘さが影響し、延長の末、2対1で敗れ、2位となった。 （岐阜県各務原市：岐阜県グリーンスタジアム）
男子	3位	H23.10.23	岐阜朝日クラブ	岐阜朝日クラブは結成以来最高成績となる3位に輝いた。 （同上）
平成23年度日本カヌーワイルドウォーター選手権大会 男子カヤックシングル	1位	H23.10.22	渡辺　正浩 （八百津高教）	渡辺は3分30秒39で優勝した。 （愛知県豊田市：矢作川カヌースラロームコース）
ワールドカップショートトラック・スピードスケート・ソルトレークシティー大会 女子1000m	1位	H23.10.22	酒井　裕唯 （岐阜スケートクラブ）	酒井は決勝を1分31秒260で制し、ワールドカップ初優勝を果たした。 （アメリカ：ソルトレークシティ）
第29回全日本ジュニア新体操選手権大会				
男子個人総合	1位	H23.10.23	安藤　梨友 （NPOぎふ新体操クラブ・北方中1年）	安藤はスティック、リング、ロープ、クラブ全てで首位に立ち、トータル36.475点で見事、総合優勝を果たした。 （東京都渋谷区：国立代々木競技場第一体育館）
	2位	H23.10.23	山本　悠平 （NPOぎふ新体操クラブ・西部中3年）	山本はトータル36.075点で2位となった。 （同上）
第29回全国都道府県対抗アマチュアゴルフ選手権大会 団体	2位	H23.10.27	岐阜 （土岐明彦・山藤晋吾・上田崇宏）	岐阜は初日2位タイで折り返し、通算42オーバーの474で2位となった。 （愛媛県松山市：サンセットヒルズCC）
第95回日本陸上競技選手権リレー競技大会 女子4×100mリレー	2位	H23.10.29	東邦銀行 （青木沙弥佳　他）	青木は第3走者でバトンをつなぎ、45秒39で2位となった。 （神奈川県横浜市：日産スタジアム）
SBC杯 第18回全日本スピードスケート距離別選手権大会				
女子500m	2位	H23.10.29	辻　麻希 （十六銀行）	辻は500mをトップと0.13秒差で2位となった。続く1000mも1分17秒62で2位となった。 （長野県長野市：長野市オリンピック記念アリーナ）
女子1000m	2位	H23.10.30		
第42回ジュニアオリンピック陸上競技大会				
A男子3000m	1位	H23.10.30	鈴木　怜音 （高田中3年）	鈴木は8分33秒40で見事優勝した。 （神奈川県横浜市：日産スタジアム）
A女子3000m	3位	H23.10.30	青木　和 （多治見中3年）	青木は県中学新記録となる9分25秒57で3位となった。 （同上）
内閣総理大臣杯・文部科学大臣杯争奪 第40回全国都道府県対抗ボウリング選手権大会				
選手権者決定戦男子	3位	H23.10.30	高橋　俊彦 （昭和コンクリート工業）	高橋は18ゲームのトータル3924点で3位入賞を果たした。 （岐阜県瑞穂市：岐阜グランドボウル）
団体総合	3位	H23.10.30	岐阜	岐阜は内閣総理大臣杯得点の10点を獲得し、団体総合3位となった。 （同上）
ワールドカップショートトラック・スピードスケート・サゲネイ大会 女子3000mリレー	3位	H23.10.30	日本 （酒井　裕唯　他）	酒井は日本の3位入賞に貢献した。 （カナダ：サゲネイ）